

御前崎市花の会が花を植栽

御前崎市花の会が9月5日、市役所正面玄関付近にある花だんの植栽をしました。この活動は2年目で、春と秋に実施しています。会長の松井裕子さん(薄原区)は「来庁してくださる人の心が癒やされるような花だんづくりをしていきたい」と話しました。現在の会員は102人。同会では、平成16年結成から市内の公共施設やイベントを飾る花だんなどにきれいな草花を植栽しています。



認知症について勉強しよう

認知症きっずサポーター養成講座が9月10日、御前崎小学校で開かれました。受講したのは4年生34人。この取り組みは、大勢の人に認知症について知ってもらい、高齢者に優しいまちをつくることを目的としています。講座では、キャラバンメイトが講師となり、寸劇などを通じて認知症の人との接し方を伝えました。参加した児童はサポーターの証しとして、オレンジリングを受け取りました。



ゲームを通して楽しく学ぶ

SDGs講座「~私がつくる持続可能な世界~」が8月24日、新野公民館で開かれました。SDGsとは、193の国連加盟国が2030年までの15年間で達成するために掲げた目標で、講師は地方創生研究所SDGs推進センター長の平本督太郎さんと金沢工業大の学生4人。平本さんは、「自分の行動と世界を救う活動はつながっている。楽しみながら世界の問題と向き合ってもらいたい」と話しました。



行政が民間の取り組みを支援する 市民に笑顔を運べるように

名古屋市にある(株)プロドローン本社で、同社、KDDI(株)、志摩市、蒲郡市と本市は9月3日、ドローン長距離物流実証実験協定書を締結しました。御前崎市と志摩市間の175kmを自動飛行する実証実験は国内初となります。

近年、物流量の増加や人口減少、高齢化などによりドローンによる新しい物流システムの実現が期待されています。